

インターバル日数 : 14 日 基準日 : Day 1

最大クール数 : 0クール

第一外科 【CV】

レジメン名称 : Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6

レジメン説明 : 2015移行により生成
2018/7/2ポンプ変更

適用条件 :

除外条件 :

体表面積計算式 : 男性用:体重(kg)^{0.425} × 身長(cm)^{0.725} × 0.007184 女性用:体重(kg)^{0.425} × 身長(cm)^{0.725} × 0.007184

AUC計算式 : 男性用:AUC × ((140-年齢) × 体重 / (72 × CRE) +25) 女性用:AUC × ((140-年齢) × 体重 × 0.85 / (72 × CRE) +25)

使用する抗がん剤:

RP	手技	薬剤名称	標準値(1回量)	標準値	上限値
04	中心静脈注射	(化)アバスタチン点滴静注用※	10mg/kg		11mg/kg
05	中心静脈注射	(化)オキサリプラチン(エムパラット後発)点滴静注液「NK」※	85mg/m2		88mg/m2
06	中心静脈注射	(化)レボレボネート点滴静注用※「ヤクト」	200mg/m2		210mg/m2
07	中心静脈注射	(化)5-FU注※	400mg/m2		410mg/m2
08	中心静脈注射	(化)5-FU注※	2400mg/m2		2450mg/m2

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	処方1回量	Day1	Day2	Day3				
01	中心静脈注射	生食溶解液 100mL キットH 療法名:Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6 中心静脈注射: *点滴時間 1時間で 投与経路:CVルートメイン1	100mL		投与順 1						
02	中心静脈注射	プロイメント点滴静注用150mg 生食溶解液 100mL キットH 療法名:Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6 中心静脈注射: *点滴時間 30分で 投与経路:CVサブルート1	150mg 100mL		投与順 2						
03	中心静脈注射	デキサメタゾン注射液(デカトロン後発)※ ホフラン注 5mg 1ml アロキ静注0.75mg 5mL 生理食塩液 50mL プラボトル 療法名:Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6 中心静脈注射: *点滴時間 5分で 投与経路:CVサブルート1 全開で滴下	3.3mg 5mg 1V 50mL		投与順 3						
04	中心静脈注射	(化)アバスタチン点滴静注用※ 生食溶解液 100mL キットH 療法名:Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6 中心静脈注射: *点滴時間 90分で <次ページあり>	0mg 100mL		投与順 4						

インターバル日数 : 14 日 基準日 : Day 1

最大クール数 : 0クール

第一外科 【CV】

レジメン名称 : Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	処方1回量	Day1	Day2	Day3			
		投与経路: CVサブルート1								
05	中心静脈注射	(化)オキサリプラチン(エルゾラット後発)点滴静注液「NK」※ 大塚糖液 5% 250mL プラボトル 療法名: Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6 中心静脈注射: *点滴時間 2時間で 投与経路: CVサブルート1	0mg 250mL		投与順 5					
06	中心静脈注射	(化)レボレチナート点滴静注用※「ヤクルト」 大塚糖液 5% 250mL プラボトル 療法名: Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6 中心静脈注射: *点滴時間 2時間で 投与経路: CVサブルート2	0mg 250mL		投与順 6					
07	中心静脈注射	(化)5-FU注※ 生理食塩液 50mL プラボトル 療法名: Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6 中心静脈注射: *点滴時間 5分で 投与経路: CVサブルート1	0mg 50mL		投与順 7					
08	中心静脈注射	(化)5-FU注※ 生理食塩液 50mL プラボトル 療法名: Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6 中心静脈注射: *点滴時間 46時間で 投与経路: CVルートメイン1	0mg 150mL		投与順 8					
09	ロック	ロック用生食注シリンジ 10mL「オーツカ」 療法名: Avastin 【10mg/kg】 + mFOLFOX6 ロック:	1本		1回		1回			

RP	オーダーコメント
01	ルートキープ
03	アバスタチン投与30分前に
04	初回90分、忍容性良ければ2回目60分、それ以降30分に短縮可
05	レボレチナートと同時投与
06	オキサリプラチンと同時投与
08	全量150mL。インフューザーポンプ使用